

シリア情勢の緊迫化及びヨルダン国内の状況について

- 現時点で、ヨルダンの治安は最近のシリア情勢の影響を受けていません。
- 対シリア国境やアンマン市内のシリア大使館の警備は増強されています。

1 現時点で、ヨルダンの治安は最近のシリア情勢の影響を受けていません。ヨルダンがシリアと国境を接するヨルダン北部のジャーベル国境では、「ヨルダン人」や日本人を含む「第三国人」が、シリア側からヨルダンに入国することは可能です。

2 ヨルダンでは、上記のジャーベル国境や、アンマン市内のシリア大使館周辺で、ヨルダン当局による警備が増強されています。

3 引き続き、報道や政府発表等で、最新の情勢をご確認ください。

・このメールは在留届及びたびレジに登録されたメールアドレスに配信しています。

・災害や騒乱等が発生した際、ご家族、ご友人、同僚を守るため、一人でも多くの方に安全対策に関する情報が届くよう、在留届（3か月以上の滞在、

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/agree.html>）の届出またはたびレジ（3か月未満の滞在、<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>）の登録を、お知り合いの方や出張者・旅行者にご案内いただきますようお願いいたします。